



2023年12月期 第3四半期  
**決算補足説明資料**

株式会社ソリトンシステムズ  
2023年11月10日

# 連結決算ハイライト（前年同期比・第3四半期）

- 今年度は、ITセキュリティ事業において自社製品/サービスの販売に注力し、収益の改善・拡大を進めております。その結果、本四半期は、前年同期にあった同事業における大規模な他社製品(利益少ない)のスポット販売が剥落したことにより、売上高は13,677百万円(前年同期比5.6%減)と減収となりましたが、多要素認証の「Smart On」およびネットワーク分離向けソリューション等を中心とした自社製品/サービスの販売が好調で、営業利益は1,687百万円(前年同期比41.3%増)の増益となりました。

(百万円)

科目	22年12月期 第3四半期 実績	23年12月期 第3四半期 実績	前年比	
			増減額	増減率
売上高	14,487	13,677	△810	-5.6%
営業利益	1,194	1,687	493	41.3%
営業利益率%	8.2%	12.3%	+4.1p	-
経常利益	1,395	1,964	568	40.7%
経常利益率%	9.6%	14.4%	+4.7p	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,010	1,315	305	30.3%

# 営業利益の増減要因（前年同期比・第3四半期）

2022年  
12月期  
第3四半期



営業利益

ITセキュリティ事業での自社製品/サービスの売上は前年同期比で増加していますが、前年同期にあった大規模な他社製品のスポット販売が剥落したこと等により減収となりました。

一方で、粗利率の高いITセキュリティ自社製品/サービスの売上比率が向上したことにより、売上粗利率が大幅に改善(売上原価の減少)しております。

売上高 減

△810

1,431  
売上原価 減

△127

販管費 増

NEDOや経済産業省からの研究開発費に対する助成が第2四半期で終了しました。その為、累計で対前年比微増しています。

2023年  
12月期  
第3四半期



営業利益

営業利益率：12.3%  
(同前年：8.2%)

(百万円)

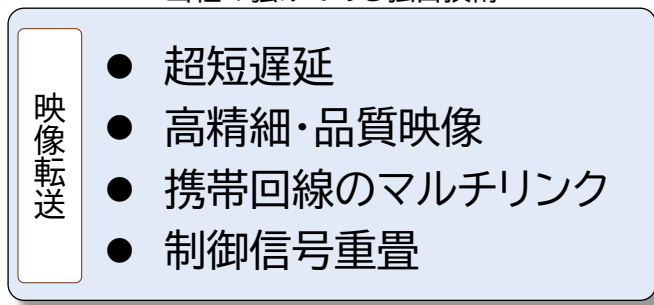
# 事業トピックス

映像コミュニケーション事業や半導体デバイス開発での開花は少し遅れていますが、世の中を驚かすようなアイデアや製品を提供できるよう、チャレンジを進めています。

## ■ 映像コミュニケーション

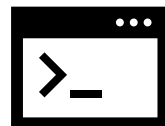
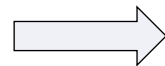
- 映像伝送技術の活用領域の拡大

当社の強みである独自技術



クラウド環境でのサービス提供 ……

Zao Cloud View



お客様のシステムへ組み込み可能な  
ソフトウェアの提供 …

Zao SDK



- 自動運転の普及、人材不足等の社会的課題を見越した、『遠隔操縦』・『遠隔臨場』市場の開拓

## ■ Eco新規事業開発

- 消費電力がボトルネックとなっている市場をターゲットとした、アナログ回路技術をベースに『超低消費電力』で動作する『アナログAIチップ』の商品化

# 会社概要

社名	株式会社ソリトンシステムズ(Soliton Systems K.K.)
本社	東京都新宿区新宿 2-4-3
設立	1979年3月1日
役員	代表取締役社長 鎌田 信夫
資本金	13億2,650万円
業績	売上高:197億円(2022年12月期・連結)
従業員数	659人(2022年12月31日現在・連結)
拠点	本社 ミライナタワーオフィス(東京都) 大阪営業所 札幌営業所 福岡営業所 名古屋営業所 東北営業所 開発分室(東京都) 長野開発分室 山形総合開発センター ロジスティックセンター
関係会社	索利通ネットワークシステム有限公司(中華人民共和国) Soliton Systems, Inc. Y Explorations, Inc. (米国) Soliton Systems Europe N.V. (オランダ) (株)Sound-FinTech その他1社
上場市場	東京証券取引所 プライム市場 証券コード 3040

# Soliton<sup>®</sup>

## 株式会社ソリトンシステムズ

**【将来に関する記述等についてのご注意】**

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。